診療用放射線照射器具備付け届出書

年　　月　　日

（届出先）

横浜市長

住所

管理者

氏名

診療用放射線照射器具を備付けますので、医療法第15条第3項の規定により、次のとおり届け出ます。

|  |  |
| --- | --- |
| 区　　　　　分 | 新規・更新・移設・その他（　　　　　　　　　） |
| 病　院・診療所 | 名　称 |  | 病床 | 有（　　床）・無 |
| 所在地 | 電　話 |
| 診療用放射線照射器具 | 放射性同位元素の種類 |  |
| 当該放射性同位元素の物理的半減期 |  |
| 形　　　　　　式（形　　　状） |  |
| 個数 |  |
| 当該放射性同位元素の数量（B q） |  |
| 合　　計　　数　　量（B q） |  |
| 物理的半減期が30日以下の放射性同位元素を設置する場所 | 1日最大使用予定数量（B q） |  |
| 年間最大貯蔵予定数量（B q） |  |
| 集中強化治療室等での診療用放射線照射器具の使用 |  |
| 診療用放射線照射器具使用室、貯蔵設備及び運搬容器並びに放射線治療病室の放射線障害防止に関する構造設備及び予防措置の概要 | 別紙１及び別紙2のとおり |
| 医師･歯科医師・診療放射線技師診療放射線照射器具を使用する | 氏　　　　　　　　　名 | 生　年　月　日 | 職　　　種 | 放射線診療に関する経歴及び免許番号 |
|  |  |  |  |
| 予定使用開始時期 | 年　　月　　日 |

別紙１

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　構造設備の概要　診療用放射線照射器具使用室の放射線障害の防止に関する | 使用の場所 |  |
| 主要構造部等の構造 | 耐火構造・不燃材料・その他（　　　　　　　　） |
|  | ｍＳｖ／週（計算点　　　において） |
| 使用室の防護物 | 区分 | 構造、材料及び厚さ（ｃｍ） |
| 天井 |  |
| 周囲の画壁等 |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 出入口の扉 |  |
| 床 |  |
| その他開口部 | 有（用途　　　　　　　　　　　）　・　無 |
| 出入口の数 | 通常口 （　　箇所） ・ その他 （用途　　　　　） |
| 使用室の標識 | 有・無 |
| 放射線治療病室の放射線障害の防止に関する構造設備の概要 | 使用の場所 |  |
| 主要構造部等の構造 | 耐火構造・不燃材料・その他（　　　　　　　　　　　） |
| 使用室の防護物 | 区分 | 構造、材料及び厚さ（ｃｍ） |
| 天井 |  |
| 周囲の画壁等 |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 出入口の扉 |  |
| 床 |  |
| その他開口部 | 有（用途　　　　　　　　　　　）　・　無 |
| 出入口の数 | 通常口 （　　箇所） ・ その他 （用途　　　　　） |
| 治療病室の標識 | 有・無 |
| 監視用モニター装置等 | 有 （　　台） ・ その他 （　　　　　　　　　　） 　・　 無 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 貯蔵施設の放射線障害の防止に関する構造設備の概要 | 貯蔵の方法 | 貯蔵室・貯蔵箱・その他（　　　　　　　　　　　） |
| 貯蔵室、貯蔵箱等の場所 |  |
| 最大貯蔵予定数量（Bq） | 換算核種（　　　　　　　　　　　　） |
| 貯蔵室、貯蔵箱等の構造 |  |
| 貯蔵室、貯蔵箱等の遮へい材料 |  |
| 貯蔵室、貯蔵箱等の画壁の外側における実効線量(最大値) | ｍＳｖ／週　 |
| 入口の構造貯蔵室の出 | 出入口の数 | 通常口　　　　　　箇所・その他（用途　　　　　） |
| 扉の構造 |  |
| 閉鎖設備 |  |
| 貯蔵室の閉鎖設備 |  |
| 貯蔵室、貯蔵箱等の標識 | 有　　　　　･　　　　　無 |
| 貯蔵容器の構造 | 遮へい材料 |  |
| 貯蔵時の貯蔵容器から1ﾒｰﾄﾙの距離における実効線量率（最大値） | μＳｖ／時　 |
| 貯蔵容器の標識 | 有　　　　　･　　　　　無 |
| 貯蔵物の種類及び数量の表示 | 有　　　　　･　　　　　無 |
| る構造設備の概要障害の防止に関す運搬容器の放射線 | 運搬容器の構造 |  |
| 運搬容器から1ﾒｰﾄﾙの距離における実効線量率（最大値） | μＳｖ／時　 |
| 運搬容器の標識 | 有　　　　　･　　　　　無 |
| 運搬物の種類及び数量表示 | 有　　　　　･　　　　　無 |
| 線障害の防止に関する予防措置の概要び運搬容器並びに放射線治療病室の放射診療用放射線照射器具使用室貯蔵施設及 | 放射線障害の防止に必要な注意事項の掲示（使用室・貯蔵施設・治療病室） | 有　　　　　･　　　　　無 |
| 管理区域 | 境界における実効線量（最大値） | ｍＳｖ／３月　 |
| 立ち入り制限措置 | 有　　　　　･　　　　　無 |
| 標識 | 有　　　　　･　　　　　無 |
| 敷地の境界 | 敷地内居住区域及び敷地の境界における実効線量（最大値） | μＳｖ／３月  |
| 患者の被ばくする放射線（診療により被ばくする放射線を除く。）の実効線量 | ｍＳｖ／３月  |
| 取扱者の被ばく防止用取扱器具 | 遮へい用具器具・遠隔操作器具・その他（　　　　　） |
| 取扱者の被ばく測定器 |  |
| 放射線治療患者の標識 | 有　　　　　･　　　　　無 |

別紙２

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　　　　集　中強化治療室等の放射線障害の防止に関する構造設備及び予防措置の概要 | 使　　用　　の　　場　　所 |  |
| 主 要 構 造 部 等 の 構 造 | 耐火構造・不燃材料・その他（　　　　　　　　　　） |
|  使 用 室 の 防 護 物 | 区 分 | 構造、材料及び暑さ（ｃｍ） |
| 天 井 |  |
| 周囲の画壁等 |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 出 入 口 の扉 |  |
| 床 |  |
| そ の 他 開 口 部 | 有（用途　　　　　　　　　　　　） ・ 無 |
| 出 入 口 の 数 | 通常口　　箇所・その他（用途　　　　　　　　　　　） |
| 放射線障害の防止に必要な注 意 事 項 の 掲 示（使用室・出入口等） | 有　　　・　　　無 |
| 管 理 区 域 | 境界における実効線量（最大値） | μSv／３月　 |
| 出入り制限措置 | 有　　　・　　　無 |
| 標 識 | 有　　　・　　　無 |
| 放射線治療患者の標識 | 有　　　・　　　無 |
| 患者の被ばくする放射線（診療により被ばくする放射線を除く。）の実効線量が１.３ｍSv／３月以下となる放射線障害の防止措置 |  |
| 紛　失・汚　染　等　に　必　要　な　測　定　器 | 有　　　・　　　無 |
| 取扱者の被ばく防止用取扱器具 | 遮へい用具器具・遠隔操作器具・その他（　　　　　　　） |
| 取 扱 者 の 被 ば く 測 定 器 |  |
| 集中強化治療室等における診療用放射線照射器具管理責任者 | 氏　　 名 | 　　　　　　 |
| 生 年 月 日 |  |
| 職 種 |  |
| 免 許 番 号 |  |
| 放射線診療（管理）に関する経歴 |
| 集中強化治療室等における管理体制を明確にする組織図 | 別紙のとおり |
| 診　療　用　放　射　線　照　射　器　具　使　用　室　に　設　置　予　定　の　そ　の　他 の 装 置 |  有（装置名、型式、用途及び放射線障害防止措置） ・ 無 |